



学校だより
第2号
令和2年6月1日
美瑛町立美沢小学校
美瑛町字美沢中央
Tel 0166-92-4960

学校再開 ～新しい学校生活～

美瑛町立美沢小学校長 大垣 幸治

4月16日に出了された国の緊急事態宣言を受けてから、約1か月半ぶりに北海道も宣言が解除され、6月より学校がようやく再開されることになりました。満開の桜をはじめ、大変美しくさわやかな時期を子どもたち全員で過ごすことができなかつたことを残念に思います。

でも、本日の登校の様子や学校での生活を見ていると、笑顔で楽しそうに活動をしていました。教職員もそうですが、子どもたちも再開を待ち望んでいたことがうかがえました。

臨時休校期間は、分散登校やマチコミメール、オンラインでの学活や授業などにより、子どもたちの健康状態や学習の進捗など様子の確認をさせていただきました。ご協力感謝申し上げます。

オンラインに関しましては、まずはやってみるというスタンスで始めました。初めてのことで教員も不慣れですし、子どもたちも戸惑いが見られたのですが、何度か繰り返すうちに大分慣れてきました。パソコンやスマホなど情報通信機器については、世の中では急激な進歩が見られます。しかし、教育への活用については、日本は世界の中でも遅れているそうです。そのことを改善するために文部科学省がGIGAスクール構想を打ち出し、ICTの活用を積極的に進めているときでもありました。さらには、コロナ感染症については、今後のどのような事態になるか分かりませんので、それに向けて少しでも前進しておく必要があります、実践を進めました。ご家庭のご協力、重ねてお礼申し上げます。

新年度スタート時にも感染症対策を実施しておりました。本日から再開に当たりまして、改めて「新しい学校生活」として指導を実施し、学校をスタートさせました。マスクの着用、こまめな手洗い、換気の徹底はもちろんのこと、学習スタイルやソーシャルディスタンスについて、確認をいたしました。これからは子どもたちの安心・安全を第一に考え、進めていきます。その上で、今年度学ぶべきことは確実に指導できるようにしていきます。例年とは異なり、様々な面で制限が出たり予定の変更も生じたりすることも想定されますが、その都度連絡させていただきますので、ご理解ご協力をお願い申し上げます。



立ち位置を示しています



植え付けできました

美沢小では、生活科・総合的な学習の時間を使い、農園活動を行っています。春先に自分や学級で育てたい作物を考え、その作物のお世話や生長について観察や記録を行います。秋には、その作物を使っての収穫祭も計画しています。4月中、子どもたちは作物について計画を進めていたのですが、臨休になってしまい、「植え付けは先生方でやらなきゃだめかもしれない」と職員で話していました。

でも、先週3日間登校日が設定できましたので、何とか子どもたちの手で植え付けることができました。それに向けて、ハウスの設営から耕耘作業、ベッド設営と水やり等、PTA役員をはじめ、多くの方にご協力いただきました。誠にありがとうございました。

やっぱり自分で作業を行うことは、主体性や責任感を養う上で大切



であり、何より作物ができたときの達成感が違います。実施できてよかったなと感じています。

花壇の整備をしていただきました



PTA婦人部の方に玄関前と校門前の花苗の植え付け作業をしていただきました。大変暑い中だったのですが、きれいに美しく植えていただきました。ありがとうございました。一段ときれいな学校になりました。



子どもたちも花を見て、その美しさを感じてくれると思います。

6月の行事予定

日	曜	行 事 予 定
1	月	安全点検日
2	火	委員会
9	火	ALT
10	水	ALT
12	金	ALT 児童朝会 クラブ
15	月	ALT
17	水	ALT
20	日	十勝岳清掃登山→中止
22	月	委員会
23	火	小学生スポーツ交流会→中止
24	水	特別日課・参観日 ALT
25	木	十勝岳愛護少年団道路清掃
26	金	遠足(1~4年) ALT
29	月	クラブ

※ 前号の職員一覧内の担当に誤りがありました。お詫し訂正させていただきます。

佐々木仁美 担当 1年2組、2年2組、
コーディネーター

片倉 彬貴 担当 4年2組

野呂 淳一 担当 4年2組